

2014年 八ヶ岳自然クラブ総会

2014年4月15日(火)
山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

開会の辞

代表 挨拶

八ヶ岳自然ふれあいセンター館長 挨拶

議長選出

議案

1. 会則変更報告、承認の件
2. 2013年度活動報告、承認の件
3. 2013年度会計報告・監査報告、承認の件
4. 2014年度役員(案)、承認の件
5. 2014年度活動方針・計画(案)、承認の件
6. 2014年度予算計画(案)、承認の件
7. その他
8. 質疑応答

議長解任

閉会の辞

会則の変更

理由：郵便振替口座管理の利便性向上

変更する条項

第3条（事務局）

本会の事務局は役員会事務局総務に置く。

→第3条（所在地）

本会の所在地は会計宅に置く。

追加する条項

第19条（設立年月日）

本会の設立年月日は2000年2月1日とする。

クラブの概況

会員数の推移

2013年3月31日:145人

退会: 24人

入会: 17人

増減: 7人減

2014年3月31日:138人

グループの人数 (2014年3月31日現在)

フクロウグループ: 35人

山野草グループ: 35人

ハイキンググループ: 11人

森林環境教育推進事業に対する助成金の打ち切り

山梨県森林インストラクター会(山梨県緑化推進機構から受託)

から受けていた助成金が予算削減によって打ち切られた

2013年度 活動報告

自然観察会・ハイキング …… 17回

茶話会「植物のよもやま話」 …… 1回

新年食事会 …… 1回

講演会 …… 2回

「山梨の森林の現状とこれから」 山梨県森林環境部
篠原 淳主査

「動く大地 地質構造からみた
山梨の山々」 亀村平男会員

写真展 9月25日～10月7日 ……13日間

出品者 23名 写真 66点

各グループ活動の紹介パネル 12枚

来場者数 849人

自然観察会(17回)

- 野鳥観察** 1回
(清里湖)
- 植物観察、自然散策** 8回
(観音平、八千穂高原、シミツク薬草園、入笠湿原、
観音平、清里檜山、花の森公園、オオムラサキセンター)
- ハイキング・軽登山・登山** 7回
(新府、富士見高原、甲斐駒山麓、十文字峠、天狗岳、
北八ヶ岳、精進ヶ滝)
- スノーシュー** 1回
(サンメドウズ 真教寺尾根)
- 悪天候のため中止したハイキング、スノーシュー** 2回
(横尾山、入笠山)

フクロウグループ報告

①9年目の巣箱観察を実施

- ・ヒナ10羽の巣立ちを確認した(9年間の巣立ち累計102羽)

②営巣巣箱の巣材回収と分析(麻布大学野生動物研究室との共同研究)

③観察記録のグループ内公開

- ・観察記録と観察巣箱の写真・動画をURLで閲覧できる

④グループニュースの発行

- ・No.50～No.54まで5回号を発行した

⑤巣箱点検

- ・秋の点検時に動物対策追加分として波板の設置も行った

⑥観察記録(小冊子)の発行

- ・「2011年・2012年八ヶ岳南麓フクロウの観察記録(DVD付き)」を2013年4月2日から販売開始した

山野草グループ報告

1. 本年度メンバー:35名

(リーダー佐藤久江、サブリーダー坂本房江、坂元仁希子)

2. 定点観察

場 所 大平県有造林地

期 間 2013年4月24日～9月18日の全5回(雨天中止1回)

参加人数 延参加人数 71名 平均参加人数 14名

成 果 サクラソウ、ケブカツルカコソウの株数調査は行わなかったが、年々増加している。新たにヒゴスミレ、メギを確認した。

3. 定点外観察

期 間 2013年4月3日～10月23日の全7回(雨天中止1回)

参加人数 延参加人数 113名 平均参加人数 16名

内 容 武川 カタクリ、オキナグサ観察会、戸台河原 石灰岩地の植物観察会等

4. オキナグサ保護活動

5月9日、県営八ヶ岳牧場上の県有林内に、オキナグサをシカの食害から守るための保護柵を昨年に続き設置。参加人数18名。

5. 写真展グループ展示

グループメンバーによる花の写真の持ち寄りを展示した(約60点)

ハイキンググループ報告

メンバー:11名

リーダー :安本雅昭

メンバー:青木興家、大石彰、俵一雄、坂本鋼治、坂本房江、藪田剛由
残間喜代子、安本みどり、住山茂、藤田宣彦

活動内容:①ハイキング計画の提案実施(月1回程度)

②計画実施のための下見活動

③安全確保のためのガイド研修

4月 4日	新府桃の里 下見	
4月12日	新府桃の里ハイキング	参加者33名
5月10日	富士見高原 下見	
5月17日	富士見高原ハイキング	参加者29名
5月23日	甲斐駒の麓 下見	
5月28日	甲斐駒の麓ハイキング	参加者31名
5月31日	十文字峠 下見	
6月 7日	十文字峠・軽登山	参加者30名
7月12日	御陵(おみはか)山 研修会	

7月22日	天狗岳 下見	
7月29～30日	天狗岳・高山植物観察会	参加者20名
8月 9日	北八ヶ岳池巡り 下見・・・(麦草峠～雨池～双子池)	
8月22日	北八ヶ岳池巡り 下見・・・(大河原峠～双子池～亀甲池)	
9月27日	北八ヶ岳池巡り	参加者49名
9月20日	精進ヶ滝 下見・・・(7/8,10/4も実施)	
10月10日	精進ヶ滝・トレッキング	参加者49名
10月28日	横尾山 下見・・・(11月7日本番・雨中止)	
12月 6日	ハイキングG納会	
2月 5日	五里山 研修会	
3月 3日	富士見高原パノラマスキー場 下見	
3月 6日	サンメドウズ清里スキー場 下見	
3月14日	サンメドウズスノーシュー・ハイク	参加者14名

自然観察ハイキング	8回	参加者合計	255名
ハイキングG下見会	11回		
研修登山	2回		

2014年度 活動方針(案)

自然観察会

自然への理解を深め、会員相互の親睦を図る

調査活動

グループ活動(フクロウ・山野草・ハイキング)を継続し、
充実を図る

環境保全活動

希少動植物の保護観察や活動フィールドの保全を行う

2014年度 活動計画(案)

自然観察会 月1~2回の実施

調査・環境保全活動(各グループ活動)
を継続

講演会の実施

会員による八ヶ岳自然写真展を開催

フクロウグループ計画

①10年目となる巣箱観察の継続実施

- ・ヒナの巣立ちをきちんと確認する。
- ・センサーカメラによる巣箱調査を継続する。

②営巣巣箱の巣材回収と分析

- ・共同研究が引き続き行われる場合は巣材を麻布大学に提供する。

③観察記録のグループ内公開

④グループニュースの発行

⑤巣箱の更新

- ・秋に、設置後10年となる旧巣箱を新巣箱に切り替える(助成金申請中)
- ・新巣箱架設時に必要に応じて動物被害対策を追加する。

山野草グループ計画

- 1 本年度メンバー:28名
リーダー佐藤久江、サブリーダー坂本房江、渡辺直美

- 2 活動方針
 - ①観察活動
大平県有造林地
4月23日(水)～10月15日(水)の8回
定点外観察
4月9日(水)～10月29日(水)の12回
内4回は大平観察後に行う
内1回は外部講師を招いての学習会
 - ②保護活動
オキナグサの保護柵設置 5月7日(水)
引き続きサクラソウ・ケブカツルカコソウの保護も行う
観察地におけるごみ拾いも継続する

ハイキンググループ計画

1. 活動内容

- 1) ハイキング計画の提案実施(月1回程度)
- 2) 計画実施のための下見活動
- 3) 安全確保のためのガイド研修

2. 実施計画案

- ・ 観察会 : 新府桃の里、飯盛山(四季を通じて)、霧ヶ峰、雨乞岳
茅ヶ岳、守屋山、横尾山、入笠山(スノーシュー)など
- ・ 研修登山: 竜ヶ岳、三ツ峠 など

3. その他

- ・ 貸切バス活用の検討
- ・ メンバー募集